

年間授業計画

高等学校 令和7年度(2学年用) 教科 公民 科目 公共

教科: 公民 科目: 公共 単位数: 2 単位

対象学年組: 第 2 学年 1 組～ 7 組

使用教科書: ( 高等学校006-901 高等学校 公共 (教育図書) )

教科 公民 の目標:

- 【知識及び技能】 選択・判断の手掛かりとなる概念や理論、及び倫理、政治、経済などに関わる現代の諸課題について理解しているとともに、諸資料から様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめている。
- 【思考力、判断力、表現力等】 現代の諸課題について、事実を基に概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、解決に向けて公正に判断したり、合意形成や社会参画を視野に入れながら構想したことを議論している。
- 【学びに向かう力、人間性等】 国家及び社会の形成者として、よりよい社会の実現を視野に、現代の諸課題を主体的に解決しようとしている。

科目 公共 の目標:

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
選択・判断の手掛かりとなる概念や理論、及び倫理、政治、経済などに関わる現代の諸課題について理解しているとともに、諸資料から様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめている。	現代の諸課題について、事実を基に概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、解決に向けて公正に判断したり、合意形成や社会参画を視野に入れながら構想したことを議論している。	よりよい社会の実現を視野に、現代の諸課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される、現代社会に生きる人間としての在り方生き方についての自覚、公共的な空間に生き国民主権を担う公民として、自国を愛し、その平和と繁栄を図ることや、各国が相互に主権を尊重し、各国民が協力し合うことの大切さに着目して学習に取り組む。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
公共の扉 【知識及び技能】 公共圏の在り方や日本の思想家の思想内容を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 先哲の思想や生き方から自分自身の生き方を検証し、公共的な空間を作る主体としての自己の生き方について考察する。 【学びに向かう力、人間性等】 選択・判断の手掛かりとなる考え方を理解し身につける。	・第1章 公共の扉 ・第1節 公共と人 1. 人は一人では生きられないか 2. 人はどのようにつながるのか 3. 対話から生まれる公共 4. 社会はどのように生まれたのか 5. 自由と正義の実現を目指して 6. 日本の公共思想	【知識・技能】 公共圏の在り方や日本の思想家の思想内容を理解できている。 【思考・判断・表現】 先哲の思想や生き方から自分自身の生き方を検証し、公共的な空間を作る主体としての自己の生き方について考察できている。 【主体的に学習に取り組む態度】 選択・判断の手掛かりとなる考え方を理解し身につけようとしている。	○	○	○	9
公共と倫理 【知識及び技能】 地球環境問題、資源・エネルギー問題、生命科学や情報技術の進展などの事象について理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 公共的な空間における人間としての在り方生き方を考察するための選択・判断の手掛かりを考察する。 【学びに向かう力、人間性等】 選択・判断の手掛かりとなる考え方をを使って、現代の諸課題を主体的に追究する。	・第2節 公共と倫理 1. 功利主義と義務論 2. 水俣病を考える 3. 地球温暖化問題	【知識・技能】 地球環境問題、資源・エネルギー問題、生命科学や情報技術の進展などの事象について理解できている。 【思考・判断・表現】 公共的な空間における人間としての在り方生き方を考察するための選択・判断の手掛かりが考察できている。 【主体的に学習に取り組む態度】 選択・判断の手掛かりとなる考え方をを使って、現代の諸課題を主体的に追究できている。	○	○	○	3
定期考査			○	○		1
1 学期 公共の基本原則 【知識及び技能】 人間の尊厳と平等、個人の尊重、民主主義、法の支配、自由・権利と責任・義務など、公共的な空間における基本的原理について理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 このような基本的原理を考察することによって、個人と社会との関わりを多面的・多角的に考察する。 【学びに向かう力、人間性等】 民主政治が自らの生活とかがかかわっていることを理解し、民主社会に主体的に生きる人間のあり方生き方について思索を深められている。	・第3節 公共の基本原則 1. 生徒会予算をどう分配するか 2. 意見が分かれたときどう決めるか 3. 民主政治と人権の歴史 4. 世界政治体制 5-1. 日本国憲法の3つの原理 5-2. 基本的な人権の尊重 平等権・自由権 5-3. 社会権・参政権 新しい人権 6. 多様な性と人権 7. 大学入試と男女差別	【知識・技能】 人間の尊厳と平等、個人の尊重、民主主義、法の支配、自由・権利と責任・義務など、公共的な空間における基本的原理について理解できている。 【思考・判断・表現】 このような基本的原理を考察することによって、個人と社会との関わりを多面的・多角的に考察することができている。 【主体的に学習に取り組む態度】 民主政治が自らの生活とかがかかわっていることを理解し、民主社会に主体的に生きる人間のあり方生き方について思索を深められている。	○	○	○	9
現代社会の諸課題 【知識及び技能】 法や規範の意義や役割を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 日常の買い物や銀行のクレジットカードなど具体的な例を挙げる。 【学びに向かう力、人間性等】 身近な紛争状況を設定し、それを解決するためのルール作りを体験的に行う。	・第2章 現代社会の諸課題 ・第1節 法 1. 法と社会 2-1. 多様な契約 2-2. 消費者の権利と責任 3-1. 日本の司法制度 3-2. 国民の司法参加	【知識・技能】 法や規範の意義や役割が理解できている。 【思考・判断・表現】 日常の買い物や銀行のクレジットカードなど具体的な例を挙げるができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 身近な紛争状況を設定し、それを解決するためのルール作りを体験的に行うことができる。	○	○	○	4
定期考査			○	○		1

<p>政治</p> <p>【知識及び技能】 地方自治や選挙の仕組み、政党の役割を考察することによって具体的に民主政治を支える制度を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 選挙制度の違いによって、政党制にも大きな違いがでてくることを考察する。 自分が理想とする選挙制度を選択する。 【学びに向かう力、人間性等】 模擬投票などを通して、選挙に積極的に参加するなど主権者としての自覚を持つ。</p>	<p>・第2節 政治</p> <p>1-1. 選挙と政治参加 1-2. 公正な世論の形成 2-1. 国会と内閣 2-2. 地方自治</p>	<p>【知識・技能】 地方自治や選挙の仕組み、政党の役割を考察することによって具体的に民主政治を支える制度を理解できている。 【思考・判断・表現】 選挙制度の違いによって、政党制にも大きな違いがでてくることを考察できている。 自分が理想とする選挙制度を選択することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 模擬投票などを通して、選挙に積極的に参加するなど主権者としての自覚を持つことができている。</p>	○	○	○	4
<p>国家主権と領土問題</p> <p>【知識及び技能】 国際法の意義や国際紛争を解決する機関の役割を理解する。 国際連盟・国際連合の組織と役割を理解する。 冷戦の成立とその終結後の国際政治の流れを理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 集団的安全保障がなぜ有効なのか考察する。 国連の現状と課題について考察する。 【学びに向かう力、人間性等】 日々報道される世界の国際紛争に関心を持てる。 それぞれの紛争の解決への筋道は何定期考査</p>	<p>3. 国家主権と領土問題</p> <p>4-1. 安全保障と防衛 4-2. 21世紀の世界情勢 5-1. 国際連合の役割 5-2. 国際社会と日本</p>	<p>【知識・技能】 国際法の意義や国際紛争を解決する機関の役割が理解できている。 国際連盟・国際連合の組織と役割が理解できている。 ・冷戦の成立とその終結後の国際政治の流れが理解できている。 【思考・判断・表現】 集団的安全保障がなぜ有効なのか考察できている。 国連の現状と課題について考察できている。 【主体的に学習に取り組む態度】 日々報道される世界の国際紛争に関心を持っている。 それぞれの紛争の解決への筋道は何か提示することができるできている。</p>	○	○	○	4
<p>2 学 期</p>			○	○		1
<p>経済</p> <p>【知識及び技能】 現代の企業の果たしている役割を理解している。 中小企業や農業の果たしている役割と現状を理解している。 産業構造の変化と職業選択との関係や、雇用・労働問題について理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 現代の企業倫理について考察している。 経済のサービス化が進展し、国民生活にどのような変化をもたらしたかを考察する。 【学びに向かう力、人間性等】 AI やIT などの先端技術が発展する</p>	<p>・第3節 経済</p> <p>1-1. 職業選択 1-2. 現代の企業 2-1. 雇用と労働 2-2. 労働者の権利 3-1. 市場経済の役割と限界 3-2. 経済成長と景気変動 4-1. 金融のはたらき 4-2. 日本銀行と金融政策</p>	<p>【知識・技能】 現代の企業の果たしている役割が理解できている。 中小企業や農業の果たしている役割と現状を理解できている。 産業構造の変化と職業選択との関係や、雇用・労働問題について理解できている。 【思考・判断・表現】 現代の企業倫理について考察できている。 経済のサービス化が進展し、国民生活にどのような変化をもたらしたかを考察できている。 【主体的に学習に取り組む態度】 AI やIT などの先端技術が発展するなかで、自分の進路や職業選択を考えることができている。 経済社会に主体的に生きる一員として、今後の日本経済について見通しがたてられている。</p>	○	○	○	8
<p>少子化と社会保障</p> <p>【知識及び技能】 政府が経済に果たしている役割を理解している。 財政のしくみを理解し、経済状況に応じて適切な手段を提示している。 社会保障について理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 自身の老後生活を予想し、租税（支払い）と社会保障（受取り）とのバランスを考察している。 【学びに向かう力、人間性等】 日本の経済について課題を発見し、解決する見通しが持てる。</p>	<p>5. 少子化と社会保障 6-1. 財政の役割 6-2. 租税のしくみと国債 7-1. 貿易と為替 7-2. グローバル化と経済統合 7-3. 格差是正と多文化主義</p>	<p>【知識・技能】 政府が経済に果たしている役割を理解できている。 財政のしくみを理解し、経済状況に応じて適切な手段を提示できている。 社会保障について理解できている。 【思考・判断・表現】 自身の老後生活を予想し、租税（支払い）と社会保障（受取り）とのバランスを考察できている。 【主体的に学習に取り組む態度】 日本の経済について課題を発見し、解決する見通しが持てている。</p>	○	○	○	5
<p>定期考査</p>			○	○		1

